京都フィロムジカ管弦楽団

第48回　定期演奏会

高田 三郎

狂詩曲第1番　～「水曜節」の主題による～

グリーグ

「ペール・ギュント」第1・第2組曲 より抜粋

チャイコフスキー
交響曲第6番『悲愴』

2021年12月26日(日)

午後1時開場　2時開演

（終了は19時ごろ（プログラム・コンサート後半部）を予定）

文化パルク城陽

プラムホール（東館2階）

指揮

滝本 秀信

東京コンサートオーケストラ

古川 豪

前売券800円（当日券900円）自由席（未就学4歳以上無料のみです）

チケット販売先

文化パルク城陽（総合受付）

（開館日時、お客様ご来館をお待ち致しております）

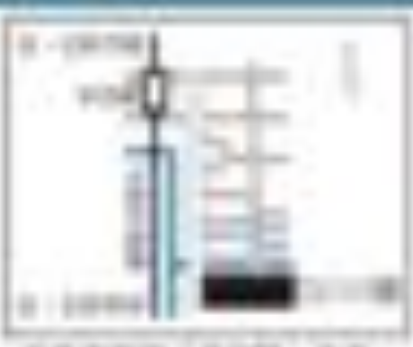
事前予約ホームページからご予約も可能です

https://www.kyotophilharmonic.jp/ticket.html

お問合せ

079-6005-4002

kyotophilharmonic@gmail.com



会場案内図（「中央図」、下記「参考」参照）で検索されてご覧ください。

http://www.jyohkyo.jp/

●感染症の状況により演奏会中止や延期になる場合があります。ご来場の際に最新のホームページ、告知文（facebook、twitter）、お電話等でご確認をお願いします。

●チケットにお名前、ご連絡先をご記入のうえ、入場時にお出しください。

●手洗、うがいを徹底の上、マスクをお忘れなくご来場ください。

●ご入場の際に検温とソーシャルディスタンスの徹底にご協力ください。

●会場内でのマスクの着用にご協力ください。

●入出口等密を防ぐため、ご入場は順次入場ゲートでのご案内、ご入場後は会場内ゲートでのご案内となります。

●体調が優れない方、マスクをされない場合は演奏をお断りさせていただくことがございます。

京都フィロムジカ管弦楽団　第48回定期演奏会

今回の演奏会では、ロシアのオペラ作曲家チャイコフスキーが死の直前に書いた最高と名高い作品である、交響曲第6番「悲愴」が、演奏されます。フィロムジカは昨年・昨年の演奏会でロシア音楽を積極的に演奏し、チャイコフスキーを演奏するための素質を磨いてきました。そして後期をするのは、ロシアでも人間ドラマを表現できる、作品の音楽を深く洞察するマエストロです。前回は年末に演奏されたフィロムジカに対し、絶賛評を送っています。ロシア音楽の魅力を存分に表現しつつも、この国の人間性から来たものを表現する演奏になるに違いありません。

また前半では、ノルウェーの作曲家グリーグの劇音楽「ペール・ギュント」から抜粋で演奏されます。主人公の波乱に満ちた生涯を、物語が展開するような美しさは、「悲愴」と対比するところがあります。また、演奏会を盛り上げる作品です。

そしてコンサートの幕開けを飾るのは、高田三郎の狂詩曲第1番「水曜節」。作曲家は、東京生まれ、東京育ちの人です。この作品は、日本の伝統的な音楽を、ロシアの音楽と共通するものを感じます。この作品は、日本の伝統的な音楽を、ロシアの音楽と共通するものを感じます。この演奏をきっかけに、ロシアの音楽に触れることができるかもしれません。この演奏をきっかけに、ロシアの音楽に触れることができるかもしれません。これまでにない、ロシアの音楽を、ぜひ、この機会にお楽しみください。

指揮　滝本 秀信　（東京コンサートオーケストラ）

[illegible]

管弦楽　京都フィロムジカ管弦楽団

[illegible]

新　入　団　員　大　募　集　中

私たちと一緒に演奏しませんか？初心者に練習に参加ください。団員一同お待ちしております！

楽器のない方も歓迎します。関西地区以外の方々でも、ご興味のある方はぜひご連絡ください！

●募集パート　ヴァイオリン ／ ヴィオラ ／ コントラバス（ヴァイオリン・ヴィオラ経験者）

フルート ／ オボエ（オボエ経験者）

トランペット ／ 打楽器（打楽器は経験者のみ、ご相談）

（練習場所）市内の文化ホールを中心に、練習日は毎月第1・3日曜日

（練習日時）毎月第1・3日曜日（午後1～5時）、他に別に合奏練習（開演前週末日程のうかがいます）

（練習場所）京都府内、その他の市内、奈良県内などの公共施設の会場

（会　費　等）団費3000円／月（学生2000円）、楽譜は実費のみ

※高齢者割引、学生割引、家族割引などあり。ご相談ください

楽器ライブ（https://www.kyotophilharmonic.com/index.html）では、過去の演奏曲を紹介しております。是非一度ご覧ください。

入団希望に関するお問い合わせ先　E-mail：kyotophilharmonic@gmail.com